

思想の善導を圖り現に興奮せる國民の神經作用に根本的治療を施すにあらざれば到底回復の望なきや明なりとす。今や我忠勇なる陛下の軍隊は、或は疲乏たる滿洲の荒野に、或は複雑なる上海の國際環境に、勇戦奮闘幾多の犠牲を捧げて我國威を宇内に發揚し、此の沈滞せる日本に二大覺醒を促し、吾人をして暗夜に燈火を得たるの感を懐かしめ大に意を強ふるに足るものあり。

然るに幾多の犠牲を拂ひ、辛うじて贏ち得たる滿洲國の建設も國際聯盟乃至米國の干渉の爲め、其前途は暗澹として容易に樂觀を許さざるのみならず、滿洲國の慈母とも稱すべき地位にありながら、未だ其の承認を躊躇し列國の鼻息を窺ひつゝあるが如き不鮮明なる態度は、實に怪訝に堪へざるなり。

尙一步を進めて現に滿洲視察をなせる、國際聯盟調査委員の調査報告が將來我に不利なる場合、我政府當局は之に對抗して飽迄其主張を貫徹するの勇氣ありや否や。吾人は想を茲に致すとき轉た寒心に堪へざるものあり。若し不幸にして政府の最後の決心動搖するが如きことあらむか、滿洲出兵も、上海派兵も、往年の西伯利亞出兵の覆轍を踏むことなきを保し難し、事茲に至れば、帝國の威信は全然失墜し、創業未だ半ならずして大陸より退却するの餘儀なきに至り、遂に我踞踏たる天地に閉息して自滅の運命を俟つ外其の途なきに至らむも測るべからざるなり。故に吾人の死活問題たる滿蒙の善後策に關しては、最初の堅き決心に基き、飽まで其主張を貫徹するの覺悟を必要とす、然るに眼中政黨あつて國家なき政黨内閣又は歐米政治家の一顰一笑に喜愛する小心翼々たる政治家外交官等に向つて斯くの如き決心を期待するは全く木に縁つて魚を求むる類と何等撰ぶ所なきを奈何せ

む。想ふて茲に至れば吾々日本國民は宛然噴火山上に起臥するの感なきにあらざるなり。

吾人は空前の此一大難局に直面し徒らに袖手傍觀するに忍びず奮然奮起し吾人と愛を共にし主義主張を同うする天下の志士と結合し協心戮力以て此難局を打開し、明治天皇の御偉業を奉承恢弘して、聖恩の萬一に酬ひ奉ると同時に大和民族の進路を開拓し國利民福の増進を圖り以て光輝ある君國の使命を全うせんことを期す。冀くば愛國の士奮つて吾人の此舉に参加せられん事を。

齋藤内閣の成立に際して 昭和七年五月二十五日

總裁 田 中 國 重

吾人は今回明倫會の設立に着手し、別冊聲明書(前掲「吾人の奮然奮起したる理由」)を起草し、之を未だ世間に發表するの機運に到着せざるに先ち、突如として大養首相兄弟の爲め斃れて政友會内閣の崩壊を來し、後繼内閣の首相奏薦の御下問を蒙りたる西園寺公は、從來の慣例を踏襲することなく、時局の收拾に關して重臣と稱する三、四政治家及軍人の意見を徴し、熟慮の結果黨籍を有せざる齋藤實大將を後繼内閣の首相として奉答し、内閣組織の大命は同大將に降下したり。

斯くして同大將は政民兩黨の黨首及領袖を歴訪し、其同意を得て兩黨員を中樞とする内閣組織に着手し、辛う